

TABLE FOR TWO

テーブルの向こう側から

これまで給食
84,632,537食分
ご寄付が集まりました！



ケニア ルシンガ島

小魚・豆・野菜が成長の原動力！

ルシンガ島の1週間の給食は、ビクトリア湖のイワシといわれる小魚”オメナ”の日が2回、トウモロコシと豆を煮た栄養満点のギデリの日が2回、そして子どもたちが大好きなお米の日が1回です。

オメナは数時間煮てからトマトや玉ねぎを加えて調理し、トウモロコシ粉から作るウガリに煮汁ごとかけていただきます。お米の日は、炊いたご飯に豆やキャベツの野菜炒めを合わせて食べるメニューが提供されます。待ち遠しいのが週に一度の果物の日。貧困率の高い地域のため、朝食を食べない子どもも多く、毎日変わる給食のメニューを楽しみに登校してきます。

あの子の
テーブル



コロナウイルス感染症の拡大防止のため手洗いなどの衛生意識が高まりました。ルシンガ島の学校では給食前の手洗いが継続されています。水道のない学校でも簡易の手洗い場が設けられ、給食前に子どもたちが手洗いを実践しています。

ケニア
ルシンガ島

日本
東京

わたしの
テーブル



GMOインターネットグループでは、TFT強化月間中、コミュニケーションスペース「シナジーカフェ GMO Yours」でパートナー（従業員）の体を気づかう各種取り組みを実施しました。黒米・もち麦などを使用した「身体気づかいおにぎり」を毎日提供し、パートナーのおにぎりアクションへの参加を促しました。

世界を繋ぐ ひとつの テーブル

わたしの一食が、
あの子の一食になる。



この日の給食はオメナの炒め煮、キャベツ炒めとウガリです。細切りキャベツをトマトや玉ねぎと炒めて塩だけで味付けしたシンプルな調理法です。柔らかく煮こまれたオメナから良い出汁が出ていて、日本人にも馴染みやすい味です。子ども達はウガリを手にとって、オメナやキャベツと一緒に器用に口に運びます。

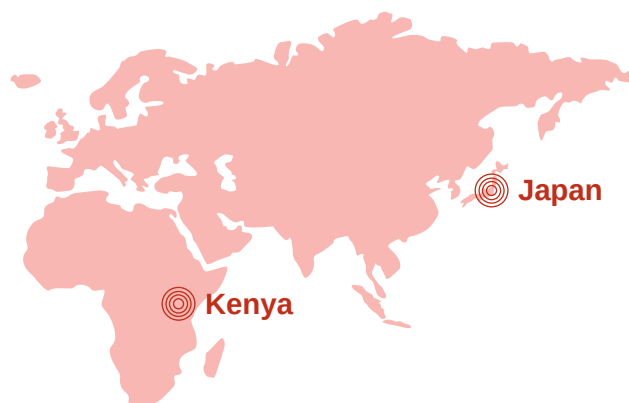


TABLE FOR TWO は開発途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組む、日本発の社会貢献運動です。

©TABLE FOR TWO International



健康チャージ週間には脂質や糖質、塩分を抑えた「健康チャージメニュー」が登場。家庭でも再現できるようレシピも同時配布しました。また、所属アスリートによる試食の様子やSNS投稿や、世界食料デーやフードロスに関する社内情報発信など、啓発活動にも力を入れました。

休校中はお母さんの商売(オメナの販売)を助けていました。受験を控えているので補講も受けていました。ケニアのトップの高校への入学を目指しているので、朝は4時に起きて登校し、6時から学校で自習をします。夜も夕食の前に勉強し、22時には就寝します。好きな教科は社会と算数です。将来は銀行員になりたいです。

休校中の昼間は友だちとボール遊びなどをして、夜に勉強をしていました。好きな教科はスワヒリ語で、嫌いな教科は算数です。大きくなったら警察官になりたいです。



エマキュレート

ウィリアムズ小学校8年生



ジェーン

カゲノ学校2年生

VOICE

ルシンガ島で聞きました。休校中は何をしてましたか？

ケニアではコロナウイルス感染症の拡大を避けるため2020年3月から21年1月まで多くの学校が休校になりました。休校中の生活について生徒や保護者に聞いてみました。



ヘレン

孫はウィリアムズ小学校に通っています。友達と遊ぶことでコロナウイルスに感染するのではないかと心配していました。自分も感染を予防するため、なるべく外出しないようにしていました。



ウォルター
オウマ

5人の子どもはカマセングレ小学校に通っています。職業は石工です。休校中は仕事もなくなり、子ども達を食べさせるのに苦労しました。感染症が落ち着いてきてから少しずつ仕事が増えてきました。子ども達は終日サッカーをして、疲れて帰ってきて、湖で水浴びし、食べて寝るという毎日でしたが、そのほうが町をぶらつくよりよいと思っていました。

学校の先生に聞きました。休校中、大変だったことは？

休校中は学校での生活から離れ、規律が乱れたと感じていました。私自身にも3人の子どもがいるので、自宅で勉強を見ていましたが、担任の先生の教え方、やり方と違うと反抗し、教えるのは大変でした。政府のテレビやラジオの授業のプログラムは悪くないと思いますが、利用していたのは少数だと思います。



エヴェリン

ウィリアムズ小学校教師



ジュリアス

カスワンガ小学校副校長

休校中は満足に食べていない生徒もいましたし、特にシングルマザーの家庭などは大変だったので、学校が再開して給食が始まってよかったと思います。学校はルシンガ島にありますが、自宅はムファンガノ島にあるため、当直時には船で島を渡り、学校に通いました。自分の子どもにはお手伝いや課題を与えて忙しくさせていました。

TABLE FOR TWO

”オメナ”の島 ルシンガ島

ルシンガ島はアフリカ最大の湖、ビクトリア湖に浮かぶケニアの島です。島や沿岸の人々の生活はこの湖に依存しています。カゲノ学校のあるリタレビーチは、湖でとれる小魚（オメナ）の村です。朝、港にオメナ漁から帰ってきた木船がつくと、オメナを洗って乾燥させるために女性達が集まります。村の至るところに布が広げられ、村中は魚の匂いで包まれます。オメナを乾燥させて、販売するのは女性の仕事です。カゲノ学校にはオメナ漁やそのプロセスに関わる家族の子どもが多く、オメナ漁の盛期の変動によって転校や転入する生徒がいるため、生徒数変動します。

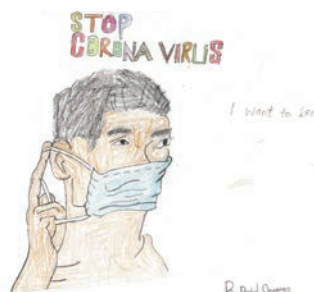


コロナウイルス ワクチンの接種の状況

KENYA

ケニアのコロナウイルス感染症は2021年8月の第4波ピーク以降、感染者数の減少傾向にあり、11月下旬の感染者は週平均60人前後が続いています。ケニア政府は10月20日に夜間外出禁止令などの感染症予防に関する規制を緩和しました。2回のワクチンを終了した接種率は10%と高くありませんが、保健省では11月後半から全国でワクチンの集団接種を展開し、12月半ばからワクチン証明が公共交通機関や公共施設に入るために必要になるという規制を発表しています。

参照：
2021年12月1日保健省プレスリリース



ウィリアムズ小学校5年生デイビッド
将来の夢：お医者さん

Monday 29TH NOVEMBER to Friday 3RD DECEMBER		
AREA	TIME	LOCATION
Thika Road	10am - 4pm	EARL Clinic, Ruwaka
Industrial Area	10am - 4pm	Metropolitan Hospital
Westlands/Kileleshwa	10am - 4pm	KEPSA Offices, Shauri Moyo Building, Mombasa Rd
CBD	10am - 4pm	NCSA - Masaba Road (Upper Hill)
Mombasa Road	10am - 4pm	Mitchell Cotts (DIA)
Karen/Langata/Ngara Road Area	10am - 4pm	4G Capital, One Stop Arcade, Karen

Monday 6TH DECEMBER - Friday 10TH DECEMBER		
AREA	TIME	LOCATION
Thika Road	10am - 4pm	EARL Clinic, Ruwaka
Industrial Area	10am - 4pm	Metropolitan Hospital
Westlands/Kileleshwa	10am - 4pm	Parklands Mosque (under Canasta Plant)
CBD	10am - 4pm	NCSA - Masaba Road (Upper Hill)
Mombasa Road	10am - 4pm	Mitchell Cotts (DIA)
Karen/Langata/Ngara Road Area	10am - 4pm	4G Capital, One Stop Arcade, Karen

ケニアのワクチン集団接種のポスター

RWANDA

ルワンダではワクチン接種は義務となっており、行事や冠婚葬祭、会議などの参加はワクチン接種済であることが条件です。すでに320万人の市民が接種を完了しており、全国民の40%が2021年中に接種を終える計画です。ここ数か月、感染者数が1%以下に減少したことから、政府はコロナウイルス治療センターを閉鎖しましたが、南部アフリカ諸国からの変異種(オミクロン株)の拡大を危惧して、これらの国からの直行便の一時停止と入国者への7日間の隔離の義務付けを閣議で決定しています。

参照：
2021年11月29日 The EastAfrican

TANZANIA

タンザニア保健省は国民のコロナウイルス感染症のワクチン接種率が低いことや、年末にかけて国内外から旅行者が増加することから、変異種のオミクロン株が確認されたことへの危機感を強めています。ワクチンは全国の医療機関で無料で接種できますが、11月28日時点での国内のワクチン接種率は人口比で2.7%と低い状態です。ハッサン大統領は、ワクチン接種率を上げるように地方政府関係者に対し強く呼びかけています。

参照：
2021年11月29日在日本タンザニア大使館



ルワンダのカガメ大統領
東アフリカ諸国でコロナウイルスのワクチンを受けた最初の大統領